

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 6年 1月 4日 更新

事務事業名		子ども・子育て事業計画策定事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	2	福祉の健康			所属部	健康福祉部	課長名	衛藤 和博
	施策	4	子育て支援の充実			所属課	子育て支援課	担当者名	猿渡 祥子
	施策の柱	16	子育てと仕事の両立支援			所属班	子ども政策班	(内線)	1183
予算科目		会計一般	款 3	項 2	目 1	事業連番 11602	根拠法令		
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 25 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度から5年間で実施される子ども子育て支援事業計画(第2期)の管理を行う。 ・計画の進捗状況等の管理にあたり意見を広く聴取するため、子ども子育て会議を組織運営する。 ・子ども子育て会議において、振り返りを行い次年度以降へ反映する。
【業務の流れ】	①子ども子育て会議 ②事業計画の策定 ③条例の整備 ④パブリックコメント ⑤事業計画の公表 ⑥評価・提案・管理
【主な予算費目】	報酬および費用弁償
【意見や要望】	国が指針等を示すのと同時進行しながらの策定であるため、先が全く見えないとの意見あり。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
①手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	子ども・子育て会議において、子ども・子育て支援事業計画の中間見直しを行った。	5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 第3期計画策定に向けたニーズ調査
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)人 ア: 小学6年生までの児童数 →イ:	予算の主な増減の理由 次期計画策定に向けたニーズ調査実施に伴う委託料の増
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	子ども子育て支援事業計画	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)人 ア: 子ども・子育て会議委員数 →イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	子ども子育て支援事業計画が策定・管理される。	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)個 ア: 策定・管理された計画数 →イ:
*③成果指標設定の理由と5年度目標値設定の根拠 子ども子育て支援事業計画の策定により、安心して仕事ができるまたは児童の健全育成が図られる。		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	2年度実績(決算)	3年度実績(決算)	4年度目標(当初予算)	4年度実績(決算)	5年度目標(当初予算)	6年度予定	7年度見込	8年度見込	
① 活動指標	人	人	9,315	9,405	9,468	9,399	9,562	9,633	9,687	9,727	
② 対象指標	人	人	18	18	18	18	18	18	18	18	
③ 成果指標	個	個	1	1	1	1	1	1	1	1	
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円				2,035				
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	人件費	一般財源	千円		71	178	120	2,390	4,555	178	178
		(A) 事業費計	千円	0	71	178	120	4,425	4,555	178	178
		(A)のうち指定経費	千円	0	45	112	74	223	223	112	112
		(A)のうち時間外、特別	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	2	2	3	2	4	4	3	3
延べ業務時間	時間	110	110	250	265	300	600	250	250		
(B) 人件費計	千円	433	430	996	1,008	1,195	2,390	996	996		
トータルコスト(A)+(B)	千円	433	501	1,174	1,128	5,620	6,945	1,174	1,174		

事務事業名	子ども・子育て事業計画策定事業	所属部	健康福祉部	所属課	子育て支援課
-------	-----------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は4年度の事後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 5年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 国の動向に合わせ、子ども・子育て会議により進めていくため達成見込がある。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 子ども計画と一体的に策定することができる。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 子ども・子育て会議の委員報酬及び費用弁償のみで進行管理しているため、削減の余地はない。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 子ども・子育て会議の委員報酬及び費用弁償のみで進行管理しているため、削減の余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 子ども・子育て支援法に基づき、市町村での策定が義務となっているため、行政の役割分担は適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

アンケート調査結果よりニーズ量を見込み、必要な確保方を会議にて審議を行い次期計画を今年度策定する。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						